プレフィックスの設定

- プレフィックスの追加 （1 ページ）
- プレフィックスの編集およびリンク解除 （2 ページ）
- プレフィックスの削除および登録解除 （2 ページ）
- プレフィックス通知の一時的な抑制 （3 ページ）

プレフィックスの追加

手順

ステップ 1 メインウィンドウで、[外部ルーティング分析（External Routing Analytics）] > [設定（Configure）] > [プレフィックス（Prefixes）] の順にクリックします。

ステップ 2 [プレフィックスへの登録（Subscribe to Prefixes）] をクリックします。

ステップ 3 次のいずれかのタブをクリックします。

- [手動（Manual）]：登録するプレフィックスの IP アドレスを入力します。複数のプレフィックスを追加するには、それぞれのプレフィックスの間にカンマ（,）を入力します。/8 より小さいプレフィックスマスクは追加できません。たとえば、1.1.0.0/3 などのプレフィックスは追加できません。
- [ASNルックアップ（ASN Lookup）]：関連付けられたプレフィックスを検索する ASN を入力します。
- [CSVの上書き（CSV Overwrite）]：プレフィックス情報を含む CSV ファイルをアップロードします。詳細については、構成ファイルのアップロード を参照してください。

ステップ 4 [マニュアル（Manual）] または [ASNルックアップ（ASN Lookup）] を選択した場合は、必要な情報を入力した後、[次へ（Next）] をクリックします。

ステップ 5 以前にポリシーを作成した場合は、[ポリシー（Policy）] ドロップダウンリストからプレフィックスに関連付けるポリシーを選択します。詳細については、Crosswork Cloud Network Insights ポリシーの追加 を参照してください。

（注）
プレフィックスは 1 つ のポリシーにのみ関連付けることができます。

ステップ 6 （任意）[タグ（Tags）] フィールドに意味のあるテキストを入力します。

（注）
複数のプレフィックスを入力した場合、Crosswork Cloud Network Insights は指定したポリシーとタグをすべてのプレフィックスに適用します。

ステップ 7 変更内容を確認し、[送信（Submit）] をクリックして変更を適用します。

プレフィックスの編集およびリンク解除

各プレフィックスに関連付けられたタグを追加または削除することで、プレフィックスを編集できます。ポリシーからプレフィックスを削除することもできます。

手順

ステップ 1 メインウィンドウで、[外部ルーティング分析（External Routing Analytics）] > [モニタ（Monitor）] > [プレフィックス（Prefixes）] の順にクリックします。

ステップ 2 編集する 1 つ以上のプレフィックスの横にあるチェックボックスをオンにし、[編集（Edit）] をクリックします。

（注）
編集するプレフィックスを複数選択した場合、Crosswork Cloud Network Insights は選択したすべてのプレフィックスに変更を適用します。

ステップ 3 変更内容を適用するには、[送信（Submit）] をクリックします。

ステップ 4 ポリシーからプレフィックスを削除するには、1 つ以上のプレフィックスの横にあるチェックボックスをオンにし、[リンク解除（Unlink）] をクリックします。

ステップ 5 プレフィックスのリンクを解除することを確認し、[リンク解除（Unlink）] をクリックします。

（注）
プレフィックスのリンク解除を行う場合、そのプレフィックスは Crosswork Cloud Network Insights のプレフィックスのリストに残り、編集もできますが、モニターすることはできません。または、プレフィックスの登録解除を行うことで、Crosswork Cloud Network Insights からプレフィックスを削除することもできます。詳細については、プレフィックスの削除および登録解除 （2 ページ）を参照してください。

プレフィックスの削除および登録解除

プレフィックスを削除する前に、現在の構成をエクスポートして保存することを推奨します。構成ファイルのダウンロードを参照してください。

プレフィックスのリンク解除を行うことができます。これにより、プレフィックスのリストにプレフィックスが保持されますが、プレフィックスをモニタまたは編集することはできません。または、プレフィックスの登録解除を行って、プレフィックスを削除することもできます。次の手順では、プレフィックスの登録を解除する方法について説明します。

手順

ステップ 1 メインウィンドウで、[外部ルーティング分析（External Routing Analytics）] > [構成（Configuration）] > [プレフィックス（Prefixes）] の順にクリックします。

ステップ 2 削除するプレフィックスの隣にあるチェックボックスをオンにし、[登録解除（Unsubscribe）] をクリックします。

ステップ 3 確認ダイアログボックスで、[登録解除（Unsubscribe）] をクリックします。

プレフィックス通知の一時的な抑制

リンクされたポリシー違反によってトリガーされるプレフィックスのアラーム通知を一時的に抑制できます。たとえば、ネットワークのメンテナンス操作中にアラーム通知を受信しない方がよい場合です。登録を解除し、後で再度プレフィックスをポリシーにリンクするのではなく、プレフィックスを一定時間「スヌーズ」できます。

プレフィックスをスヌーズする際の重要な注意事項

- 登録したプレフィックスを最大 3 か月間スヌーズできます。
- 関連するポリシーで違反が発生した場合、Crosswork Cloud Network Insights はスヌーズされたプレフィックスのアラーム通知を送信しません。
- アラームは[アクティブ（Active）]アラームページに表示されません。ただし、[**スヌーズされた**アラーム（Snoozed alarms）]ページには表示され、[アラームの**履歴**（History alarms）]ページにも引き続き表示されます。
- 次の条件が満たされると、Crosswork Cloud Network Insights はクリアされたアラーム通知を送信します。
  - そのアラームは、プレフィックスがスヌーズされる前はアクティブであった。
  - プレフィックスがスヌーズされている間にそのアラームがクリアされた。

（注） Crosswork Cloud Network Insights は、プレフィックスが再開するまで、それ以降のアラーム通知を送信しません。

- プレフィックスの再開後：

- 以前に抑制されたアラーム通知がプレフィックスが再開する前にクリアされた場合、Crosswork Cloud Network Insights はそのアラーム通知を送信しません。
- 以前に抑制されたアクティブなアラーム通知がまだアクティブ状態である場合、Crosswork Cloud Network Insights はそのアラーム通知を送信します。

手順

ステップ 1 メインウィンドウで、**[外部ルーティング分析（External Routing Analytics）]** > **[設定（Configure）]** > **[ポリシー（Policies）]** > [ポリシー名（Policy-name）] の順にクリックしてから、[プレフィックス（Prefixes）] タブをクリックします。

ステップ 2 一時的に通知を停止する 1 つ以上のプレフィックスの横にあるチェックボックスをオンにします。

ステップ 3 **[スヌーズ（Snooze）]** をクリックします。

ステップ 4 **[スヌーズ期間（Snooze Duration）]** ドロップダウンリストから、このプレフィックスの通知を一時停止する時間範囲（1 週間、1 か月、2 か月、または 3 か月）を選択します。

ステップ 5 **[スヌーズ（Snooze）]** をクリックします。プレフィックスの [ステータス（Status）] 列には **[スヌーズ中（Snoozed）]** と表示され、[スヌーズ期限（Snoozed until）] 列にはプレフィックスが再開する日時が表示されます。スヌーズしたプレフィックスを再開するには、プレフィックスの横にあるチェックボックスをオンにして、**[スヌーズ解除（Unsnooze）]** をクリックします。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。